

基礎ゼミナールの 成績評価基準

基礎ゼミナール部会
理工学系・数理科学コース
小林正典

目次

- 基礎ゼミナールとは
- 基礎ゼミ評価基準

基礎ゼミナールとは

基礎ゼミナール =

都市文明講座 + 基礎ゼミナール

基礎ゼミナールとは

語り合う, そこからわかることがある

受動的学習姿勢から能動的学習姿勢へ

基礎ゼミナールとは

● ねらい

- 受動的学習姿勢から能動的学習姿勢への転換
- 課題解決に必要な技法の体験的習得
- 豊かな人間関係の形成

基礎ゼミナールとは

● 授業内容

- 表現力やプレゼンテーション能力を向上するための調査, 口頭発表, レポート作成などの実施と, 多様な価値観の認識や豊かな人間関係の形成を促すための共同研究や討論を中心とした授業。
- 方法については, 各教員がテーマに応じて計画。

H20年度 基礎ゼミナール担当者 クラス数(提供元別, 曜日別)

部会	担当教員	提供元	曜日	クラス数
理工学系	小林正典(数)	理工学系	月	11
理工学系	田中 隆(物)	理工学系	火	6
理工学系	田中 隆(物)	理工学系	水	6
理工学系	小林正典(数)	理工学系	木	17
理工学系	田中 隆(物)	理工学系	金	10
理工学系	田中 隆(物)	理工学系	土	10
理工学系	田中 隆(物)	理工学系	日	9
理工学系	田中 隆(物)	理工学系	合計	79

基礎ゼミナールとは

● 特徴

- 全学生必修の教養科目(2単位)
- 「鉄は熱いうちに打て」
- 知の技術の習得
- 学生参加型

基礎ゼミナールとは

- スケジュール
 - 4月8日・9日 都市文明講座
 - 4月8日～10日 Web申請(抽選)
 - 4月11日 当選者発表(第1回)
 - 4月14日～15日 未決定者Web申請(抽選)
 - 4月16日 当選者発表(第2回)
 - 4月17日・18日 未決定者窓口申請, 決定
 - 4月21日～ 基礎ゼミナール授業開始

基礎ゼミの成績評価

- 原則
 - 科目の成績は担当教員が判断し, 責任をもつ.

基礎ゼミの成績評価

- 基準は必要か(全般)
 - GPAの導入により, 明確な成績評価基準を, 事前に公表してほしい.
 - 大学設置基準の改定, 大学評価
 - 不合格者とマルチキャンパス問題

基礎ゼミの成績評価

- 基準は必要か(基礎ゼミ特有)
 - 約80クラスの同一名称の講義である.
 - 必修であり, 担当教員は学生の所属とは必ずしも一致しない.
 - 抽選でクラスが振り分けられる.
 - 講義の自由度が極めて高い.
 - 新規科目であり評価尺度が自明とはいえない.

基礎ゼミの成績評価

- 現状
 - 大半のクラスでは, 成績は高めに分散.
 - 極端な成績分布も(10クラス程度)存在する.
 - 不合格者は1627名中50名(新入生. うち未申請4名)
 - 結論
 - 例示・注意喚起としての基準の必要性
- あくまでも, 基礎ゼミナール部会からの「お願い」

基礎ゼミナール成績評価の目安

- 欠席せず, 課題を普通にこなしている場合, 「4」を基本とする. これに, 発表内容・提出課題・参加態度・出席状況等により加点・減点をする.
- 正当な理由なく4回以上欠席した場合は「1」とする.
- クラスの平均は, 4程度になるのが望ましい.